ＯＢ会だより

第49号

〈発　行〉
京都外国語大学
能楽部OB会広報部

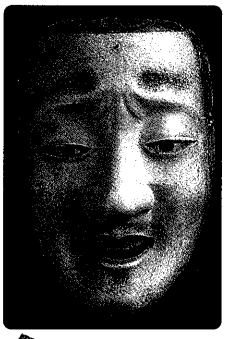
第四十九回 外大能 十二月二日(日) 於 河村能舞台

平素より、京都外国語大学能楽部ＯＢ会の運営にご理解とご協力を頂き心から御礼申し上げます。

さて、来たる十二月二日(日)、第四十九回外大能が河村能舞台に於いて開催されます。今年の能楽は「経正」、舞囃子は「吉野天人」です。「経正」は第二十九回外大能以来二十年ぶり、二度目の上演となります。シテを勤める四回生の弥益君の能楽部に入部してから「経正」に挑むまでの思いを3頁で紹介しています。

また、2頁の番組紹介の通り一回生と二回生の仕舞に加えて、今年も講師橋本礒道先生、橋本忠樹先生のご指導のもと、ＯＢ会から数多くの仕舞参加と地謡参加があります。仕事の合間を縫って、また休日を利用して練習に参加された方々が、現役の舞台に花を添えてくださいます。外大能当日は、現役の応援は勿論、出演するＯＢ・ＯＧの方々へも暖かい拍手でご声援くださいますよう宜しくお願いします。

※今年のＯＢ連吟曲は「菊慈童」です。お謡いが久しぶりという方も当日は足袋を持参の上、振るってのご参加をお待ちしております。


経正の面：中将(イメージ)

活動報告

「ＯＢ総会」と「第四回ゆかた会」

八月十二日(日)、ＯＢ総会が『ホテル杉長』で開催されました。今年は四年に一度の執行部役員改選の年でしたが、滞りなく議事が可決されましたことをご報告致します。総会に続いての親睦会もホテル杉長さんでの開催でした。そして、二次会は祇園へ移動して中華料理『天竺』さんで乾杯。総会議事内容や親睦会の様子など詳しくは写真を交えて中面6頁にて紹介しています。

事前にご案内しておりました通り、総会の前に今年で四回目となる花鏡の会主催「ゆかた会」(7頁で紹介)が開催されました。今年で発足五年目を迎える花鏡の会ですが、橋本忠樹先生のご指導のもと、参加の皆さんが各々の仕舞をゆかた姿で舞いました。ゆかた姿で舞い謡いますので、とても夏らしい情緒を感じる発表会になりました。暑い中、当日ご出席頂いた皆さま有難うございました。尚、今年の「ゆかた会」も京都外国語大学校友会のホームページで紹介される予定です。

夏合宿inオタイコヒルズ

恒例の夏合宿(九月七日～十一日)が福井県オタイコヒルズで開催されました。能楽部が長年利用している施設で、広い板間の練習場があり、現役部員が延び延びと練習に打ち込むことが出来ます。今年も講師の橋本礒道先生、橋本忠樹先生がご指導に行かれ、充実した夏合宿となりました。参加されたＯＢ・ＯＧの皆さまもお疲れさまでした。



ＯＢ会の諸先輩方へ

部長　吉野怜美



第四十九回外大能の開催にあたり、心から御礼申し上げます。

平成二十四年の日本は震災からの復興に向けて、様々な苦労を少しずつ乗り越えてきました。また、私たちは、この京都の地で次の世代を担う若手として、能楽という伝統文化に出会い、学ぶことで新たな「希望の光」を見出しています。

残念ながら、日本では伝統文化が失われつつあります。しかし、卒業してもなお、日本の精神文化を凝縮している能楽に触れ、愉しまれているＯＢ会の先輩方は、日本の伝統文化を後世に伝えられる貴重な存在だと思います。また、私達現役は部活動の経験の中で得た人間関係や絆が一生の宝物になることでしょう。そして「お能」を通して得られた日本文化への深い理解は、今後の人生をより豊かで満たされたものにしてくれることと確信しています。

最後になりましたが、舞台が素晴らしいものとなりますよう尽力するとともに、京都外国語大学能楽部、ＯＢ会の皆様の益々の発展をお祈り致します。

【現役執行部の紹介】

技術部	弥益　光佑
部長・外大能	
実行委員長	吉野　怜美
副部長・情宣・連盟担当	村田　瑞穂
会計・外大能	
実行委員	小林恵利香
涉内	木下　結
涉外	村井　理恵
外大能会計	橋口　莉奈

平成二十四年十二月二日(日)午後一時半始メ　於 河村能舞台

第四十九回 外大能 番組紹介(簡略)

能

経正　弥益　光佑

舞囃子

吉野天人　吉野　怜美

二回生仕舞

田村 キリ　橋口　莉奈
松風　木下　結
網之段　村井　理恵
玉之段　村田　瑞穂
殺生石　小林　恵利香

一回生仕舞

鶴亀　吉野　匠
葛城 キリ　飯田　加奈子
羽衣 キリ　片岡　綾音
敦盛 クセ　薬師寺　美奈

ＯＢ・ＯＧ参加仕舞

春日龍神　木村　与宣（ＯＢ）
放下僧　森　皓平（ＯＢ）
蝉丸　岸本　充雄（ＯＢ）
山姥 キリ　井上　真一（ＯＢ）
高砂　深澤　仁美（ＯＧ）
班女 舞アト　鴨川　愛子（ＯＧ）
笹之段　福本　光咲（ＯＧ）
鉄輪　西村　文香（ＯＧ）
岩船　久世　真実（ＯＧ）
井筒　益田　ちさと（ＯＧ）
巻絹 キリ　塚田　智恵（ＯＧ）
笠之段　土井　智代（ＯＧ）
車僧　藤原　敏起（ＯＢ）
求塚　島谷　直美（ＯＧ）

地謡参加

兵道　亮太（ＯＢ）
松田　高雅（ＯＢ）

ＯＢ会連吟

菊慈童　ＯＢ・ＯＧ ★

★ 多数のご参加をお待ちしています。足袋をご持参ください。

能楽「経正」への挑戦

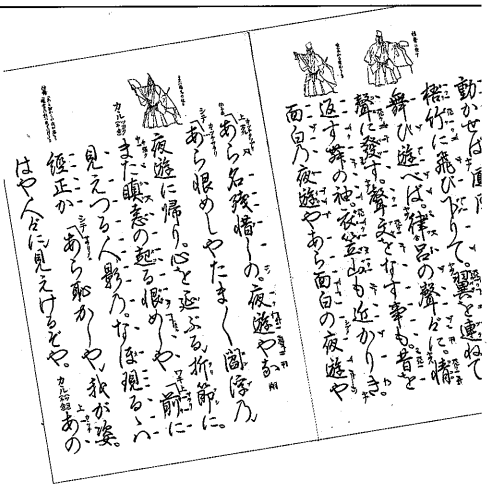
弥益光佑



OB・OGの先輩方、いつもお世話になっております。英米語学科四回生、弥益光佑と申します。

私はどのような大学生活を送るかも決まっていなかった入学したての頃、クラブ紹介で能楽部に興味を抱き、何も知らないながら入部致しました。そこで初めて伝統文化の「能」の入口に立ち、また私を導いてくださるとても個性的で楽しい先輩方とも出会い、この部活動を四年間続けようと決意致しました。

一回生の外大能では緊張しながら「蝉丸」を舞いました。

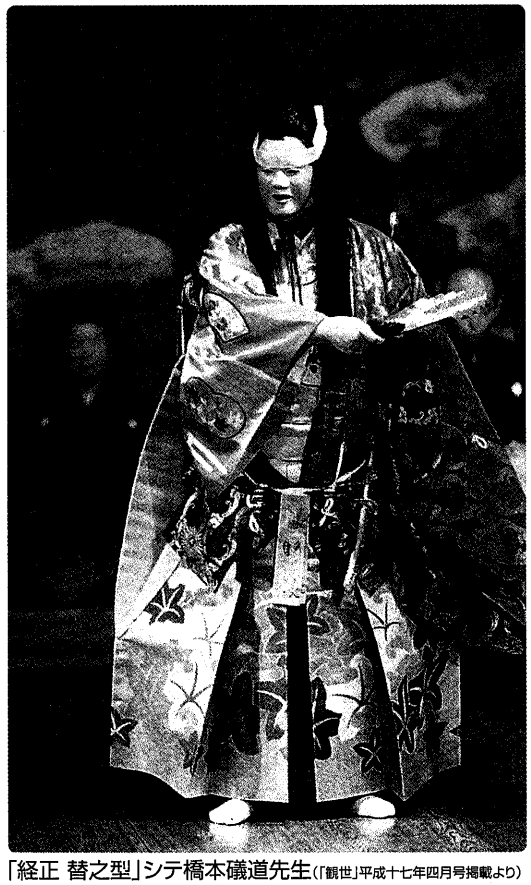


初めての舞台ということもあって頭の中が真っ白な状態でした。二回生では私自身が希望した「田村キリ」を舞わせていただきましたが、案の定緊張してしまい、後輩に情けない姿を見せたと思います。

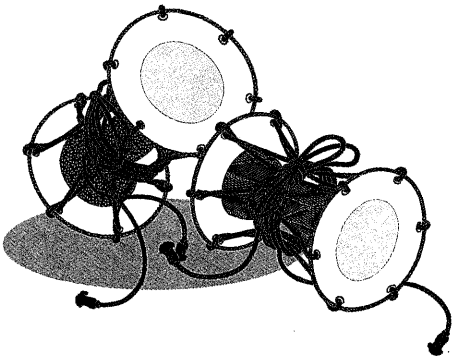
三回生になりそれまで興味の無かった舞囃子をすることに、私は憂鬱にさえなりました。しかしお稽古を重ねるうちに、私の中で舞囃子に対して「お囃子に合わせるのが楽しい」という見方に変わり、後日、外大能で舞囃子「敦盛」を舞わせていただいたことはとても大切で、また忘れられない楽しい経験となりました。

そして今年十二月、私は現役最後の舞台として能「経正」を勤めさせてただくことになりました。それに際し、自身の力量不足は否めませんが、なお一層、一所懸命にお稽古に励み、また全力で舞台に臨みたいと思います。

最後になりましたが、講師の礒道先生、忠樹先生、また多くの先輩方に今までの御厚情に対し深く感謝致しますとともに、益々の御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



「経正 替之型」シテ橋本礒道先生（「観世」平成十七年四月号掲載より）



新ＯＢ会員紹介

★年度代議員

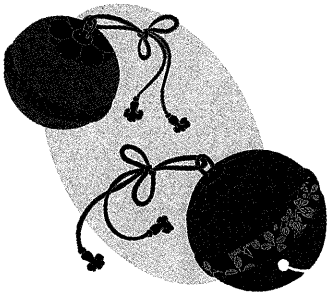


★会員 No.152
森　　皓平

この度新しくＯＢ会に入らせて頂くこととなりました、ドイツ語学科卒業の森皓平と申します。昨年十二月に行われました第四十八回外大能においては、能『船弁慶』のシテを勤めさせて頂きました。現役時代四年間の集大成として、あのような立派な舞台に立たせて頂けましたこと非常に嬉しく思います。指導して下さった橋本礒道先生、忠樹先生、そして御助力頂きました諸先輩方にこの場を借りまして、御礼申し上げます。

四年間というのはその時では長く感じられますが、終わってしまえばやはり一瞬でした。白紙の状態から一つ一つ先輩方に教わり、学び、気付けば部長となり、お能をし、卒業に至る。その中で苦しいこと、大変なことはたくさんありました。去ってしまう部員もいました。ですが、その中でも〝お能が好き〟という気持ちがあったからこそ続けることができ、続けることができたからこそ知った喜びや発見がありました。能楽部での四年間が、私にそう教えてくれました。

最後になりますが、新ＯＢとなりこれからも能楽部に関われますこと、大変喜ばしく思います。皆様これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



突撃取材in和歌浦

二〇〇二年度に卒業して和歌山で活躍されている栗山藍さんが、この度、地元和歌山で薪能に参加されたという情報を聞きつけましたので早速ご紹介します。

去る十月七日、和歌山市にある景勝地・和歌浦にて薪能が行われました。古より貴人に愛され、和歌に詠まれ、また浮世絵にも描かれた風光明媚なる土地、そこで仕舞を舞わせて頂きました。

私は卒業後、地元の和歌山に帰ってきましたが、京都と違ってなかなかお能に触れる機会がありません。そんな折、「能ワークショップ」という市民主催のセミナーがあることを新聞で知りました。和歌山市在住の能楽師・小林慶三先生のご指導を賜るというもので、私には願ってもない内容でした。軽い復習のつもりで参加しましたが、色々とご縁が重なり、今回の薪能で仕舞を出させて頂くという運びになりました。

大学時代に部活で打ち込んだお能の経験が、まさかこんな形で自分の故郷に貢献出来るなんて思ってもみませんでした。能楽部の一員としてこれほど喜ばしいことはありません。また、能楽が盛んな京都だけでなく、和歌山でもお能に触れるチャンスを得られたことも大変嬉しかったです。



地謡に橋本忠樹先生と橋本光史先生がご出演!(上)



ホームページで紹介された練習風景です(上と右)

祝ご結婚

末永くお幸せに！

※挙式順に紹介しています。

二〇〇五年度卒業

深澤　仁美（旧姓坂本）さん



私たちは、昨年十一月十二日に京都護王神社にて結婚いたしました。この場をお借りしてご報告申し上げます。結婚式を迎えるまで、打ち合わせや準備で式場を訪れるたびに雨が降っておりましたが、当日は朝から日射しも温かく秋らしい素敵な天気に恵まれました。そして、島谷先輩をはじめ多くのＯＢ・ＯＧの先輩方にご列席賜り、また二次会には後輩たちにも来ていただき、大変心温まる一日となりました。式後は、先輩方に「高砂」を披露していただき、それをきっかけに夫も能楽に興味を持つようになったのか、最近ではいろいろと能楽のことや部活のこと等を聞いてきます。

まだまだ未熟な二人ですが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



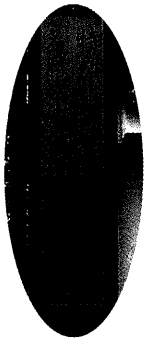
二〇〇四年度卒業

吉井　優芙子（旧姓光田）さん



皆さん、お元気ですか。私事で恐縮ですが、結婚いたしました。今年の四月末に岡山の後楽園で式を挙げ、披露宴を行いました。当日は、親族、友人はもとより、能楽部ＯＢ、ＯＧの方々にも多くご出席いただきました。

念願だった、「四海波」を謡っていただき、感無量でした。お祝いに、素敵なメッセージ入りアルバムを頂戴したのですが、その中に卒業後に入部された後輩の方のコメントがあり、驚きました。直接会ってお話しした機会は少ないですが、こういうことが出来るのも、能楽部ならではですね。披露宴にお越しいただいた方々、メッセージを送ってくださった方々も、本当にありがとうございました！また、きっとお会いできることを楽しみにしています。





住所変更について

お引っ越し、ご結婚などで住所、氏名の変更をされた方は、必ず京都外国語大学能楽部ＯＢ会の専用アドレス（8頁参照）、もしくは会員部までご連絡をお願い致します。

〒615-0058
京都市右京区西院笠目町6
京都外国語大学　能楽部ＢＯＸ内
ＯＢ会会員部　宛

総会と懇親会を終えて（執行部）

八月十二日（日）、二年に一度の総会を開催しました。今年は四年毎の執行部改選の年でもありましたので事前に執行部で取り決めの話し合いを持ちながら、本会に向けて準備を進めました。

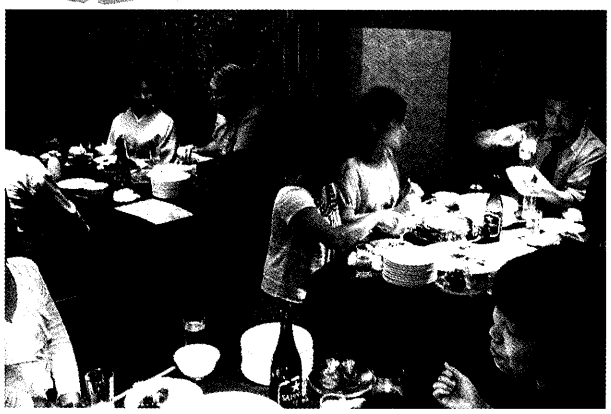
総会の議事進行は司会に木村氏、議長には藤原氏が選出され、予定していた議事内容は滞りなく議決されました。新しい執行部は下段の通りです。また、会費に関するご意見が返信ハガキの中に有りましたので、別紙にて会計局より説明文書を添えさせて頂いております。


総会風景

総会に続いての懇親会は〝鯛しゃぶ鍋〟を囲んでの団欒となりました。京都の夏は特に暑いですがクーラーが効いた部屋で鍋を頂くという贅沢は年に一度の楽しみ？になりそうです。お酒を頂きながら、能楽のおもしろ話を橋本礒道先生、忠樹先生から伺ったり、参加したOBOG皆が楽しく歓談して大変盛り上がりました。また、二次会は祇園へ移動して『天竺』さんの中華料理に舌鼓。しかし皆さんお酒がお好きですねぇ。（笑）


懇親会（ホテル杉長）

鯛しゃぶ鍋


中華料理天竺にて二次会

OB会新執行部本部役員（敬称略）

会長	島谷直美
副会長	奥田圭一
	藤原敏起
	兵道伸子
	土井智代
会計	三谷直樹
副会計	松波浩之
	田中ゆう子
庶務	東館織恵
	出水美智
	山本美砂
	川上真紀

庶務	安元真理
	木村与宣
会計監査	津田弘文
	丸岡嘉容子
専門部（敬称略）	
会員部	
部長	奥田圭一
副部長	栗山　藍
副部長	清水麻衣子
広報部	
部長	藤原敏起
副部長	唐木啓子
副部長	土井智代
副部長	鴨川愛子
企画部	
部長	兵道亮太
副部長	松田陽一
副部長	深澤仁美
副部長	岸本充雄
委員	益田ちさと
郵送部	
部長	鴨川愛子
副部長	松田高雅
副部長	塚田智恵
副部長	西村文香
委員	福本光咲
相談役・講師	
	橋本礒道先生
	橋本忠樹先生

第四回 花鏡の会「ゆかた会」開催！

去る八月十二日(日)、ホテル杉長に於いて、花鏡の会第四回発表会「ゆかた会」が開催されました。

「卒業しても気軽に能を楽しむ会」として発足した花鏡の会も今年で発足五年目を迎え、このゆかた会も定着してまいりました。仕事の都合や結婚、引越し、子育て…会員皆の事情は様々で人数の増減もありますが、各々の都合に合わせ、マイペースに活動しております。年に一度のゆかた会は、練習の成果を発表する大切な舞台です。「楽しく」とはいえ、やはり緊張！ただ、日常生活では味わえないこの緊張感がたまりません。

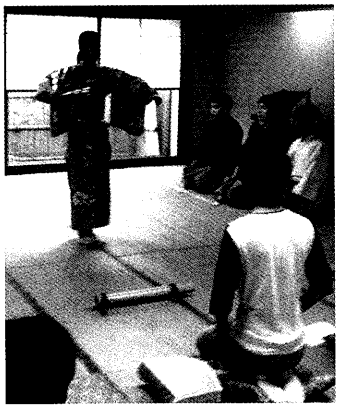

半蔀キリ


小塩キリ

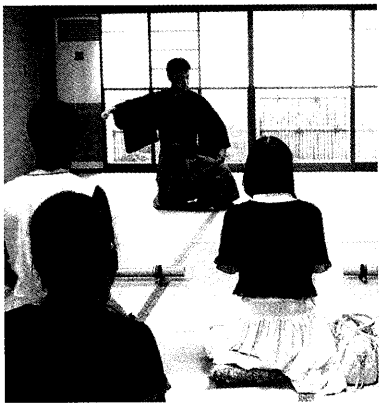

嵐山


田村キリ


花月キリ


草子洗小町


雲林院キリ


小鍛治キリ


駒之段




集合写真


経正クセ


車僧

執行部からのお知らせ

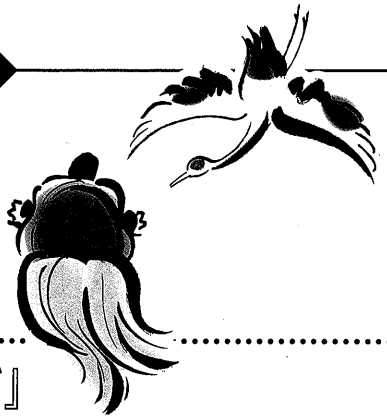
■京都外国語大学能楽部　会費納入のお願い(詳細は下記をご覧ください)

毎年お願いしております会費納入のご協力に感謝申し上げます。未納の方におかれましては、会費が能楽部の運営に欠かせないことをご理解頂き、お振り込み頂きますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

■京都外国語大学校友会主催「クラブOB会連絡会」について

京都外国語大学校友会主催の「クラブOB会連絡会」という総会が毎年秋に開催されています。今年で5回目となりましたが、能楽部OB会執行部も欠かさず出席しています。各部OB会員2名と現役部員2名が参加し、体育会・文化部会が一堂に会します。様々なクラブのOB会が活動内容を発表し合うので非常に参考になると共に創部五十年を越える長寿クラブが少ない中、我が能楽部の逞しさを実感する機会でもあります。今後も継続することの重要性を自覚し、皆さんと共にOB会からも能楽部を盛り上げたいと思います。

ご案内



『OB会執行部宛の専用アドレス』

➡gaidainoh@yahoo.co.jp

京都外国語大学能楽部OB会執行部宛の専用アドレスです。
ご意見やお問い合わせなどございましたらご活用ください。

『京都外国語大学能楽部のホームページ』

➡http://www.kufs.ac.jp/student/nogaku/index.html

能楽部の現役部員が管理しているサイトです。部員の紹介をはじめ、外大能のお知らせなど楽しいホームページです。是非一度ご覧ください。

『観世流能楽師 橋本忠樹先生のホームページ』

➡http://www.hashimoto-tadaki.jp

能楽部講師　橋本忠樹先生のホームページです。能楽の解説をはじめ能楽界に関する様々なお話が分かり易く解説されています。徒然日記、先生の海外出張のご紹介など、忠樹先生の素顔や普段の多方面に亘ってご活躍されている一面を知ることが出来る興味深いホームページです。

会計局から会費納入のお願い

◎一般会員　8千円
◎夫婦会員　1万2千円

前年度分まで未納の方は本年度分と併せてお振り込みくださいます様お願い申し上げます。

[振込先]
☆郵便口座
００２８０－１－５２０７６
☆加入者名
京都外国語大学能楽部ＯＢ会

編集後記

今号も広報部の素晴らしいチームワーク(AOA)で順調に作成出来ました。何よりもお忙しい中、原稿のお願いに快く協力してくださった皆さまに心から感謝申し上げます。
これからも沢山の写真を掲載しながら、見て読んで楽しめるＯＢ会だより作りを目指したいと思います。
来年の外大能は第50回記念大会となります。そして、ＯＢ会だよりも記念すべき第50号です。記念号として充実した会報誌になりますよう、ご意見やご希望の企画などあれば、どしどしお寄せください。

《ＯＢ会だより第49号》
◎編集責任者　藤原敏起
編集委員／唐木啓子・土井智代
鴨川愛子
◎発行責任者　島谷直美